

松戸市立病院後期研修プログラム（放射線科）

1．研修対象者：初期研修終了者

2．研修期間：原則として2年間

3．研修カリキュラム：

放射線科診療（画像診断、放射線治療、核医学）についての基本的知識および技術を習得する。さらに、日本医学放射線学会が定める放射線科専門医を目指して、専門的な知識を習得する。

・週間スケジュール（例1）

	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
午前	早朝カンファレンス、回診				
	MRI・読影	RI・読影	MRI・読影	消化管・血管	特殊検査
午後	CT・読影	MRI・読影	CT・読影	MRI・読影	CT・読影
				画像カンファ	部長回診 症例検討

・週間スケジュール（例2）

	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
午前	早朝カンファレンス、回診				
	外来・治療室	MRI・読影	RI・読影	CT・読影	外来・治療室
午後	位置決め 治療計画	位置決め 治療計画	腔内治療	CT・読影	位置決め 部長回診 症例検討
				画像カンファ	

4．研修システムの特徴：

画像診断、放射線治療あるいは核医学の研修内容は自由に選択可能である。診断、治療、核医学の横のつながりが密接であり、症例が豊富である、また、病理との対比を重要視している。画像診断はMRI,CT診断が中心である。日本医学放射線学会専門医の修練機関に認定されている、また放射線腫瘍学会認定施設である。

5．指導スタッフの概要：

放射線科部長 須藤久男（日本医学放射線学会専門医、放射線腫瘍学認定医、核医学専門医）

放射線科医長 篠崎淳（日本医学放射線学会専門医）、福島正秀（日本医学放射線学会専門医）

6．研修終了後の進路：群馬大学医学部放射線科（大学院腫瘍放射線学講座）との関連が強く、希望に応じて、学位取得、海外留学、関連病院への就職が可能である。